

IZUMIの、ちょっとひと息

知ってトクする電池の豆知識、おすすめグルメやIZUMIの社員紹介など、とっておきの情報をご紹介します！

意外と知らない!? 電池の豆知識

最新の蓄電池材料は「塩」?

現在脱炭素化が進められている中、リチウムイオン蓄電池や水素電池など小型・大容量・長寿命の蓄電池開発が急務とされています。しかしながらリチウムイオン蓄電池はレアメタルを使用しているため、また水素電池は安全タンクの設置が必要であるためコストが高く導入にはまだまだ課題が多い状況です。

そんな中、現在注目を浴びているのが熱を「塩」にためる新技術です。溶けた塩であれば大量の熱をタンクに長期保管出来ます。また原料は「塩」なので海水中や地殻に資源量は無尽蔵にあります。このナトリウムイオン二次電池は既に動作が実証されており、実用化に向け研究開発を推進されています。

当社はGSユアサ製の鉛蓄電池やリチウムイオン蓄電池の販売を主とさせて頂いておりますが、カーボンゼロ社会の実現に向け新技術の商品なども視野に入れて、お客様に導入頂きやすいよう幅広くご提案をさせていただきます。



IZUMIで輝く人

常に相手の立場で考えられる営業を目指しています。

前職は百貨店の地下で接客業務をしていました。異業種からの転職ということもあり、入社時は戸惑うこともありましたが、上司をはじめ社内の方々のサポートもあり、今では仕事に大きなやりがいを感じています。当社では朝礼で一分間スピーチに取り組んでいますが、日頃の生活を客観的に感じたことをシンプルな言葉で



営業部営業3課
田岡 知夏 (2019年5月入社)

分かりやすく伝えるようにしています。おかげで視野が広がり、お客さまの立場で考えられるようになりました。営業としてはまだ未熟ですが、お客さまの声に耳を傾ける事は大切だと感じています。これからも常にお客さまの視点に立って考えられる営業を目指しています。

~ぶらり平和島~ ご近所の名店巡り

ほっこり美味を味わえる アットホームな空間

当社の社員がよくよく愛する居酒屋さん。周辺にお住まいの皆さんにも大人気です。写真の「海鮮ばくだん丼」は、小鉢やお味噌汁も付いた定食で、ランチは880円とコスパ抜群。他にも魚料理を中心に、うな丼やかつとじ、ハヤシライスなど、豊富なメニューが揃っています。



ランチの「海鮮ばくだん丼定食」880円。



当社からすぐ。大森ミハラ通り伊町商店会にあります。

居酒屋・おまめ商店
東京都大田区大森本町2-26-17
営業時間:11:45~14:30/18:00~22:30
(土日祝はランチのみお休み)

「本誌を見た!」で
ランチ100円OFF
※2021年6月末まで

IZUMI PRESS

Vol.1
2021.Spring

GS YUASA GSユアサ代理店

泉電池工業株式会社

住所:東京都大田区大森本町2丁目32番7号
TEL:03-3762-4471
FAX:03-3762-4476
<https://izumidenchi.co.jp/>



共存共栄の社訓を心に 泉電池工業株式会社73年のあゆみ

- 2020年
売上高20億円
- 2019年12月
代表取締役
田中 宏征 就任
- 2019年
売上高15億円
- 2019年
台風15号 感謝状を拝受
- 2019年
台風19号 被害
復旧表彰を受ける
- 2019年
KES ステップ2認定
- 2019年
台風15号 感謝状を拝受
- 2018年
社員旅行
- 2017年
創立70周年
- 2017年
KES ステップ1認定
- 2017年
東日本大震災 復旧に協力
- 2017年
70周年パーティー 動員表彰
- 1988年11月
資本金3900万円に増資
- 1980年10月期
売上高10億円
- 1966年11月
代表取締役
田中善八郎 就任
- 2015年撮影
- 1962年3月
資本金500万円に増資
- 1959年
現社屋建設
- 1977年11月
資本金1950万円に増資
- 1977年10月
創立50周年
- 1993年12月
代表取締役・田中司郎 就任
- 1977年6月
関東ジーエス販売株式会社を
日本電池株式会社と合併で設立。
産業用電池・電源装置の専業会社となる
- 1964年6月
- 1947年10月
蓄電池の販売修理を目的として
代表取締役 泉市蔵
常務取締役 田中善八郎との
共同出資にて資本金9万円で設立
- 1952年撮影

従業員が積極的に協力し 社内の環境改善を実現

—2019年12月、社長就任時はどのような心境でしたか？ また、就任から現在までを振り返っていかがですか？

就任前は、例えば私が病気になるでも社内の誰かに業務を依頼できたわけですが、社長には代わりがきかない業務もあります。自分に何かあっても社員に迷惑がかからないよう、私の後任をどう育成すべきか考えるようになりました。就任後は、まさかコロナ禍に見舞われるとは想像していなかったで、2020年は入社10年間で最も激動の年となりましたね。在宅勤務や時差出勤など、当初は慣れないことも多く社員には苦勞をかけたと思います。おかげさまで、2020年10月決算では過去最高の売上高となりましたが、コロナの影響は向こう一年で出



てくるかもしれません。だからこそ、この一年間は、お客さまとの商談方法や提案の手法など、新しい取り組みにも着手しました。お客さまの視点に立って、従業員と共に取り組んできた積み重ねが、今後結果として表れると思います。

—2010年11月に入社されてから、印象に残る出来事を教えてください。

部長代理という役職で入社しましたが、最初は驚くことが多々ありました。例

えば、「製品在庫はノートで管理されていて、ノートの管理者以外は内容がすぐに確認できない」、「外部研修制度が確立されていない」など。今後、経営持続するために何から手をつけるべきか、入社後1〜2週間は悩みましたね。当時は社員数が少なかったこともありますが、トイレ掃除も前社長が一人で行っていました。これはすぐに当番制にしましたが、従業員みんなが積極的に協力してくれたおかげで、一つひとつ確実に改善することができました。社長就任時に、全従業員から私と前社長（現会長）にお祝いのプレゼントを用意してもらった時は感動しましたね。日々、社内改善に取り組む中で厳しいことも言ってきましたが、大きな環境変化にも柔軟に対応し、現在も頑張ってくれている人材が居ることを誇りに思っています。

次代を見据えた人材教育で さらなる社内体制の強化へ

—5年後、10年後の経営ビジョンを教えてください。

今後、産業用電池電源の市場においても海外製品の拡大やリチウムイオン蓄電池の台頭によって、国内競合他社に変化が起これと予想されます。経営戦略としては、GSユアサ製品の販売を主軸に、据付工事・保守メンテナンスにおいて対応できる製品の拡大に重点を置きたいと考えています。

社内体制においては、卸売業（営業部門）、建設業・電気工事業（工事部門）、いずれも収益向上には人の能力が大きな影響を与えます。そのため、人材育成と職場環境が重要であり、人材教育への積極的投資とIT活用による利便性の向上には今後も積極的に取り組んでい

きます。企業規模もこの10年で、売上・人員が2倍になりました。次の10年も成長速度を落とさないため、経営者からのトップダウンではなく、各部門の管理職が考えて行動し、部門間を横断するプロジェクトにおいても、管理職同士で推進できる体制の確立が急務。そのため、若手管理職の育成と増員、及び権限委譲を行っていきます。

—大切にしている言葉はありますか？

「You can do it. I'll show you」です。何か指示する際、相手が難しそうに感じていると、単に口頭で指示するだけでなく、実際に私自身が行って見せたり、相手の過去の経験を基に具体例を伝え、うまく行動できるイメージが持てるように気をつけています。何事も強制だと良い結果は生まれませんので。

—田中社長が考える「理想の会社」とはどういった企業でしょうか？

働いてよかったと思える会社ですね。そこには賃金・職場環境や仲間・社会的地位など、人によってさまざまな基準があると思いますが、まずは公正な評価



で、一人ひとり頑張ったことが評価や賃金に表れる会社でありたいと思います。また、社会的地位という部分を叶えるためには、もっと企業規模を大きくしなければなりません。これまで、新卒・第二新卒をはじめ積極的に人材採用に取り組む、年々若手が育っていますが、これからも良い人材を迎え入れていきたいと考えています。

向こう10年ものペースで進めることがベストですが、私一人でも何かも決めることはありません。お客さまや社会情勢はもちろん、従業員一人ひとりのペースもあります。ジョギングレベルでみんな走っていききたい。そして、走った分はしっかり結果が伴う形にして、この会社でよかったと、従業員が思える会社にしていきたいですね。

PRESIDENT INTERVIEW

代表取締役社長 田中 宏征

ジョギングペースでいい—— 未来を見つめ、 従業員と共に前進する。

この度、泉電池工業では広報誌「IZUMI PRESS」を創刊いたしました。
今回は、代表取締役社長・田中宏征が弊社の今、そして未来について語ります。

田中 宏征（たなか ひろゆき）
1982年6月、東京都大田区出身。リクルート・GSユアサを経て、2010年11月に泉電池工業に入社。2019年12月、代表取締役社長に就任。現在に至る。

こんなことも聞きました！

—好きな本・映画を教えてください。

高校野球をテーマとした「ROOKIES」ですね。野球経験はありませんが、仲間と共に諦めず最後までやり遂げるストーリーが大好きで、今でもよく見ます。自分自身の置かれた状況で、同じセリフでも伝わり方が変わってきます。

—趣味はありますか？

人と話すのが好きですね。経験したことがないことを聞く勉強になりますし、異業種の人とも積極的に話をし、知見を深めるようにしています。

—小さい頃の夢を教えてください。

理由は忘れましたが大工さんになりましたね。大人になってからも手相占いで「肉体労働が向いている」と言われたことがありました。

